

◆総務省統計局に決めた理由は？

『官庁訪問が決め手！』

専門学生時代に、授業の一環として統計局を調べたことがきっかけで興味を持ちました。実際に官庁訪問をして、詳しい統計の話や、統計の大切さや、雰囲気や働きやすそうな職場環境に惹かれ、統計局に決めました。

◆現在の仕事と今までに担当した仕事は？

『日々、勉強・成長できるところ』

私は現在、総務課総務係で庶務業務を担当しています。主に職員対応や人事異動関係業務、人事院規則などの決まりに基づいて職員の勤務時間管理、などなど幅広い業務を行っています。

◆仕事の魅力とやりがいは？

『笑顔で働くことができます』

担当している業務は課内職員のみならず、日々、様々な方と関わりながら業務を行っているため、人との出会いが多いところが魅力だと思います。

また、統計業務に直接携わってはいませんが、職員が働きやすい環境作りをする大切な業務なので、そついったところにやりがいを感じています。

◆みなさんへメッセージ！

『一緒に働けることを楽しみにしています』

私は、地方から上京して仕事・生活をするにとっても不安を感じていました。しかし、周りの優しい方々に常に支えられ、充実した日々を過ごしています。最初は不安だとは思いますがとても良い職場です。ぜひ、官庁訪問に来て統計局を知ってください。

ぜひ、統計局へ♪



総務課
木村 麻紀
Kimura Maki
平成26年採用
総務係



◆総務省統計局に決めた理由は？

『父親が国勢調査 調査員』

自分がまだ幼い頃、父親が国勢調査の調査員で、一緒に担当の家をまわっていたことがあり、受験する際にあの時父親と一緒にまわった、国勢調査を行っている統計局とはどういう機関だろうと興味を持ち、志望しました。

◆現在の仕事と今までに担当した仕事は？

『何でもやります、用度です』

私は何でも屋の総務課用度係をやっております。あるときは業者と物品についてのやりとりを、あるときは請求書等の支払い書類を整理・作成し官房へ持ち込み、あるときは備品の移動を行い、またあるときはセンサス君に変身w。やることは多いですが、毎日楽しいです^^

◆仕事の魅力とやりがいは？

『ふとしたときに目につく、統計局のデータ』

テレビや新聞などで何かのグラフが出たとき、「総務省統計局調べ」と書いてあるのを目にする度、自分の勤務しているところの統計データは、世の中の役に立ち、たくさんの人達が活用しているのだなと思うところが魅力です。

◆みなさんへメッセージ！

『寂しさなんて皆無』

私は地方出身で、東京に知り合いや友達がほとんどいない状態からのスタートでしたが、仕事を通じて出会った周りの方達はとても楽しく、優しい方ばかりでした。そんな方達と、週5で必ず顔を合わせるので、あまり寂しいと感じたことはありません。週末も同期の皆で遊びに行ったり、総務省のフットサルのチームに参加して、大会に出たりとプライベートも充実しています。ぜひ統計局に来てください！

総務課
原 拓也
Hara Takuya

平成26年採用
用度係



少しは大人になれたかな！？